

学務情報システム SOSEKI の機能改善

杉谷 賢一、宇佐川 毅
総合情報基盤センター

【概要】

熊本大学学務情報システム (通称「SOSEKI」) は、毎年機能向上を行なっています。本稿では、2004 年度に行なった樹形図表示機能、CAP 制対応、パスファインダー機能等の機能改善の概要を紹介します。

1 高度情報化キャンパスと SOSEKI

本学では、高度情報化キャンパス構築という将来構想の一環として、熊本大学学務情報システム SOSEKI の機能強化と確守学習機能のリンク形成を軸に、IT 環境を用いた学生の自立学習支援システムを発展させる計画を着実に実現しています。その成果が全国的にみても先導的な取り組みであると認められ、平成 15 年度の「特色ある大学教育プログラム」に採択されました。

採択されたプログラムの成果として、平成 15 年度には、「卒業判定や各種免許に関する判定機能」の実現並びに「シラバス閲覧システムにおける全学部全学科のシラバス検索機能」の追加を中心に SOSEKI の改修を行ないました。

平成 16 年度には、更にいくつかの機能を追加しましたので以下で報告します。

2 樹形図型シラバス閲覧・検索・登録システム

学生さんの大学生活の中で最も重要な決定事項の 1 つは、大学で行なわれる講義のうちどれを受講するかということでしょう。これが、大学生活の方針のみならず、将来の自分の専門を決める一つの指針になるからです。

ですから SOSEKI の中でも、「履修登録」に関する項目は、とくに使い易く設計されています。ただ、従来の方式では、確かに入力は簡単でしたが、

- 履修しようとする科目の教育プログラムの中の位置付けを知る
- 卒業要件を充たすために必要な科目分類毎の単位数を知る
- 関連した科目の存在を知る

等のことが困難でした。

そこで、これらのことができるように、履修登録の画面より、「履修体系」(図: 1 参照) をクリックすることで、図: 2 のような履修科目の「樹形図」を表示するようにしました。これにより、履修しようとする科目の教育プログラムの中の位置付けを確認したり、科目分類毎に、受講すべき科目の数を確認することができます。

また、「樹形図」上で、科目名をクリックすると、その科目が所属する科目分野の教育目標や、同じ分野に属する他の科目を知ることができます (図: 3 参照)。勿論、これらの科目をクリックすることで、その科目のシラバスも、図: 4 のように確認することができます。

3 GPA 表示機能

GPA (Grade Point Average) は授業ごとの成績 (本学では、秀、優、良、可) の評価それぞれに対してグレードポイントを付けて、全履修科目の平均を算出したもので、アメリカの大学で広く採用されている成績評価システムです。

履修管理メニュー	●登録状況表示
	●自己判定
	●自己判定条件マスタ設定
	●科目群詳細登録
●受講者名簿表示	●受講者数課へ表示
	●履修届け未提出者表示
	●登録期間設定
	●空きコマ表示
初期画面 ユーザ情報 Q & A 感想・要望 終了	

所属	薬学部薬科学科	年次	2年次
学生番号	040-F	氏名	
年度・学期	2005年度前期	期限	2005年04月22日
		件数	19件

履修登録 ← 集中講義等、曜日・時限に関係なく登録の場合に使用します。
一括登録 ← 薬学部開設科目の履修一括登録

前期	後期	履修体系	シラバス参照	各種要件判定	更新
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
01114 英語C-1.14 竹内 裕	未登録	31050 有機化学V 中島 誠	21050 生化学V 庄司 省三	61010 薬理学I 宮田 健	
76907 学際科目7-7 古川 憲治	26020 免疫学II 阪口 藏雄	31050 有機化学VI 石塚 忠男	42040 分析化学V 田代 昭	72010 臨床医学基礎 青村 道博	
13010 統計学概論 高田 俊和	16050 情報処理A?1 石塚 忠男	未登録	42050 分析化学V 宇野 公之	未登録	
未登録	未登録	未登録	未登録	未登録	

図 1: 履修登録画面

樹形図

所属	薬学部薬科学科	年次	2年
学生番号	040-F	氏名	

見込み判定 更新

科目グループ	卒業に必要な 単位数	修得単位数	卒業に必要な 科目数	修得科目数	判定結果
合計	136	50.5	0	38	不合格
教育教育科目	34	28	0	18	不合格
必修科目	14	10	0	8	不合格
基礎ゼミナール	2	2	0	1	合格
情報科目	2	2	0	2	合格
必修外国語科目	10	6	0	5	不合格
必修外国語	6	4	0	4	不合格
初級外国語	2	2	0	1	合格
選択科目	20	18	0	10	不合格
自由選択外国語科目	0	2	0	2	合格
主観科目?	4	10	0	5	不合格
学系I「数理と物理」	0	0	0	0	合格
学系II「物質と自然」	0	4	0	2	合格
学系III「生活と技術」	0	0	0	0	合格
学系IV「命と健康」	0	4	0	2	合格
学系V「心と思想」	0	0	0	0	合格
学系VI「社会と規範」	0	2	0	1	合格
学系VII「芸術と文学」	0	0	0	0	合格
学系VIII「地理と歴史」	0	0	0	0	合格
主観科目?	4	6	0	3	不合格
学系I「数理と物理」	0	0	0	0	合格
学系II「物質と自然」	0	2	0	1	合格
学系III「生活と技術」	0	0	0	0	合格
学系IV「命と健康」	0	2	0	1	合格
学系V「心と思想」	0	2	0	1	合格
学系VI「社会と規範」	0	0	0	0	合格
学系VII「芸術と文学」	0	0	0	0	合格
学系VIII「地理と歴史」	0	0	0	0	合格
学際科目	0	0	0	0	合格
開放科目	0	0	0	0	合格
専門教育科目	102	22.5	0	20	不合格
専門基礎科目(必修)	13	8	0	5	不合格

図 2: 樹形図

環境造形・科学

閉じる

科学技術・情報

教育目標

【都市・建築入門】

都市や建築はどのようにして成り立っているのか。建築学の様々な分野の視点すなわち、歴史環境的・社会的環境的・地球環境的立場から眺め、一般教養として都市と建築の問題を探る。

【住環境論】

我々に大変身近な住空間は、画一化へと進んでいるように見える。生活を中心に捉えた住まいの分析を通して、これからの住まいを考える。このことを通して、社会人としての適切な住環境の知識を養う。

【暮らしと環境入門】

人間活動と環境問題との関わりや環境問題の原因と解決策について、技術的側面だけでなく、経済や社会学などの政策科学に関する基礎知識を身につける。

[TOPへ](#)

授業科目 科目名をクリックするとシラバス参照できます。

番号	科目名	単位数	時間割コード	曜日・時限	配当年次	状況
1	暮らしと環境入門A	2	10031	月2	2年	
2	暮らしと環境入門D	2	10037	月4	2年	
3	暮らしと環境入門E	2	10039	水4	1年	
4	都市・建築入門C	2	10905	水4	1年	
5	住環境論D	2	10967	水4	1年	
6	都市・建築入門A	2	10901	木3	1年	
7	都市・建築入門B	2	10903	木3	1年	
8	都市・建築入門D	2	10907	木3	1年	
9	都市・建築入門E	2	10909	木3	1年	
10	暮らしと環境入門B	2	10033	金3	1年	
11	暮らしと環境入門C	2	10035	金3	1年	

[TOPへ](#)

科学技術・情報

教育目標

【暮らしと科学技術】

電気、機械、マテリアル、資源とエネルギーの4つの側面から、科学技術を概観し、代表的な最先端

図 3: 教育目標、授業科目一覧



[履修登録](#)

← 履修登録を行う場合は押してください。

[戻る](#)

基本情報

授業科目名	(日) 都市・建築入門C		
	(英) Introduction Architecture and Urban Study C		
時間割コード	10905	開講年次	1年
学期	後期	曜日・時限	水 4限
講義題目	町・建物と人と技術		
担当教官	伊東龍一		
科目コード	5812028012	科目分類	主題科目I
選択/必修	選択	単位数	2

[担当教官一覧へ](#)

詳細情報

授業形態	歴史的な建物を中心に、それらが集まって出来上がった町並みや現代の建築や都市、大工や建築家に関するテーマを取り上げて論ずる授業です。誰にでも分かるように努めます。
授業の目標	この授業が関わる21世紀目標: A、B、部分的にC この授業の到達目標: 1) 建築や都市と人間の関わり方、技術との関係が極めて複雑であるが、興味深いものであることがわかる。 2) 建築や都市をよく理解するための方法がわかる。 3) 建築や都市をよく理解するための方法の有効性と限界が理解できる。
	この授業の概要: 歴史的な建物や、それらが集まって出来上がった町並みや現代の建築や都市、大工や建築家に関するテーマを取り上げて、建築や都市と人間・技術の関係を論ずる。 この授業の構成: 下記の日程で授業は進められます。 1. 勉強すること

図 4: シラバス

GPA によって自分の学習効果を自分自身で把握することができるメリットがあります。学生が主体的にかつ充実した学習効果をあげることを目的としてこの制度を導入しています。また、学部によって取扱い方は異なりますが、GPA は卒業までの様々な選考の指標となります。

学生メニュー

- 就職情報参照
- 学籍情報参照
- 異動履歴参照
- 住所変更届け
- 学費収納状況参照
- 履修登録状況参照
- 自己判定
- シラバス参照
- 教員研究情報参照
- 掲示板参照
- 成績情報参照
- 単位修得状況参照
- 教員面会予約
- アンケート回答・結果
- 健康診断履歴参照

所属 法学部法学科
氏名 法学 花子
年度・学期 指示なし

学生番号 043-J9999
年次 1年
修得単位数 4単位

概要 この値は履修登録の上限及び早期卒業に関するGPA値です。

累積GPA	計算日時
1.0000	2005/03/17 17:06

年度	前期GPA	計算日時	後期GPA	計算日時	年度累積GPA	計算日時
2004	1.0000	2005/03/17 17:05	0	2005/03/17 17:06	1.0000	2005/03/17 17:06

No	科目大区分	科目中区分	科目小区分	科目名	単位数	認定年度	認定学期	評語	合否
1	教養教育	開放科目		開放科目59	2	2004	前期	優	合
2	教養教育	開放科目		開放科目60	2	2004	前期	可	合
小計					4				

※ 評語の略号は以下のとおりです。

H：保留

S：履修免除(不可、但し、次学期開科目の再履修時に履修免除で試験を受験できる)

×：未受験

初期画面

図 5: SOSEKI 上の GPA 表示例

4 CAP 制対応機能

受講する授業科目が多すぎると、自己学習をおこなう時間が少なくなり、授業を聴講するだけの受身の学生をつくってしまうということが問題になってきました。そこで、学期ごとの履修登録単位数を制限することを始めました。これを、CAP 制と呼びます。学生には、厳選された科目を自主的・主体的に勉強することを求めています。

学生メニュー ●就職情報参照 ●学籍情報参照 ●異動履歴参照 ●住所変更届け ●学費収納状況参照 ●履修登録状況参照 ●自己設定 ●シラバス参照 ●教員研究情報参照 ●掲示板参照 ●成績情報参照 ●単位修得状況参照 ●教員面会予約 ●アンケート回答・結果 ●健康診断履歴参照 初期画面 ユーザ情報	エラーが発生しました	
	<エラーの内容>	
	本期(学期)に修得可能な単位数を超えています。(条件2)0.00	
	<対処方法>	
	履修登録しなけれは、いい場合は教務担当窓口までエラー内容を伝えて下さい。	

図 6: CAP 制による履修制限表示例

そのため SOSEKI でも、指定された制限単位数を超えて履修登録をしようとすると、図: 6 のようにエラーが表示されるようになりました。

5 パスファインダーシステム

パスファインダーとはあるテーマに関する資料や情報を探すための手順を簡単にまとめたものです。SOSEKI でも、高機能な検索システムを有するシラバスシステムと、図書館情報検索システムとを連携させ、シラバス中の参考図書が本学の図書館にあるのか、更に現在借りることができる状態にあるのか、図書館のどこにあるのかなどを

調べることができるようになっていきます。

SOSEKI のシラバス中で、図: 7 のような参考文献があると、その部分をクリックすることで、図: 8 のような図書の詳細情報を得ることができます。更に、この中には図書の所蔵情報も含まれており、図書館の部分をクリックすると、図: 9 のように、実際に図書館内のどのあたりに置かれているかを知ることができます。

[戻る](#)

基本情報			
授業科目名	〈日〉	中国語学概論	
	〈英〉	Outline of the Chinese Language	
時間割コード	82140	開講年次	2年
学期	後期	曜日・時限	火 3限
講義題目	中国語の語法		
担当教官	吉川 栄一		
科目コード	0508020140	科目分類	中国語中国文学分野
選択/必修	必修	単位数	2

[担当教官一覧へ](#)

詳細情報	
授業形態	講義
授業の目標	中国語をすでに学んだ諸君を対象に、これまでに学んだ事柄を語法面から整理し、なおしてもうひとつ、基本的な文法成分についての理解を深めてもらうことを目的とする。
授業の内容	中国語においては、日本語文法や英語文法の知識ではうまく説明できない、独特な表現がいくつかあります。この授業では、このような中国語独特の文法事項を取り上げ、それらの働きを詳しく説明していきます。 今年度は、初學者を悩ます幾多の項目のうち、主として補語と慣用的な呼応的表現を取り上げる予定です。なお、受講生の諸君には、配付したプリント中の例文を訳してもらうことになるので、事前の十分な予習が必須です。
キーワード	中国語、普通話、語法、補語
テキスト	プリントを配付します。
参考文献	相原茂『ゼロ・ウィットにたえるはじめての中国語の文法書』(同友社、1996年) 、 李臨定著／吉田一郎編訳『中国語文法概論』(光生館、1993年) 、その他、授業中に適宜指示します。
評価方法	試験を予定していますが、授業時間中に積極的な発言や質問をおこなった受講生については、試験を免除する場合があります。 三回以上欠席した学生は、評価対象としません。 試験50%、積極的な発言や質問50%

図 7: シラバス

図書詳細情報			
書名/責任表示：中国語文法概論 / 李臨定著；宮田一郎訳			
書名のヨミ：チュウゴクゴ フンポウ ガイロン			
出版事項：東京：光生館，1993.6			
形態：7,597p；22cm			
ISBN：4332820339			
注記：日本の学習者のために特に書き下ろしたもので原著は出版されていない			
著者の原稿では「現代中国語語法」だが、訳者が著者の許可を得て「中国語文法概論」とする			
著者標目形：李, 臨定//Li, Lin ding <DA06649280>			
宮田, 一郎//Miyata, Ichiro <DA00463563> 訳			
書誌ID：BN09149723			
その他の標題：その他:現代中国語語法			
Book Contents を検索する (東京大学情報基盤センター提供)			
所蔵情報			
所在	請求記号	図書ID	
貸出状況	巻冊次等		
文-中文	825/R,32	11102773018	
文-中文	825/R,32	11102018023	
中央館-一般	825/R,32	11110081316	
貸出可			

図 8: 所蔵情報



図 9: 配置情報